あずま　ひろき通信

～気軽に読めて役に立つマネー情報をお届けします！～

2019 年
2 月号

特集　*フラット 35　お得情報！*

フラット 35 とは住宅金融支援機構と民間の金融機関が連携して提供する、最長 35 年の全期間固定金利型の住宅ローンのことをいいます。今はフラット 35 にも様々な種類があり、条件があえばフラット 35 の金利からさらに金利が低くなる金利優遇サービスを受けることができます。主なものをご紹介していきましょう。

【フラット 35S】長期優良住宅等、質の高い住宅を取得する際に、当初 5 年間または 10 年間、▲0.25%の金利優遇を受けることができます。

【フラット 35・子育て支援型】子育て支援に積極的な地域で子育て世帯が住宅を取得する場合、当初 5 年間▲0.25%の金利優遇を受けることができます。フラット 35S との併用も可能です。

【フラット 35・地域活性化型】地域活性化に積極的な地域で住宅を取得する場合、当初 5 年間▲0.25%の金利優遇を受けることができます。フラット 35S との併用も可能です。

対象となる地方自治体や各種条件などの詳細は、住宅金融支援機構の HP（www.flat35.com）、またはコールセンター（0120-0860-35）でご確認ください。なお、子育て支援型、地域活性化型は、今のところ 2019 年 3 月 31 日までの申込分が適用となっています。住宅購入を検討している方はお早めに…。

？ マネークイズのコーナー

連帯保証人が債権者から借金返済を要求された場合、正しいものはどちらでしょうか？

１　先に債務者から返済を求めるよう債権者に請求できる

２　債務者に借金を返済できるだけの財産があっても、連帯保証人は借金を返済しなければならない

（答えは裏面にあります！）

今月のお知らせ

2 月 2 日は『夫婦の日』で知られていますが、実は『バスガールの日』でもあります。大正 9 年に日本で初めてバスガールさんが登場した日といわれています。当時のバスガールは高給取りとして話題になったそうですよ。

コラム　今さら聞けない、円高、円安？

海外旅行に行くときには為替レートが気になりますよね？年末に対米ドルの為替レートが大きく動いて「円高になった！」というニュースを聞いた方もいらっしゃるかもしれません。円高、円安とはどういうことなのか、基礎の基礎をおさらいしてみましょう。

為替レートが 1 ドル＝112 円から 1 ドル＝108 円になると「円高」になったといいます。つまり、1 ドルに対する円の価格が下がるということは、円の価値が上がり、ドルの価値が下がったことになります。よって円高・ドル安になるのです。「円安」はその逆です。もしも米ドル預金を保有していた場合は、円高になると円での評価額が下がり、円安になると円での評価額が上がります。つまり、外貨に投資をする場合は、円高で買って円安で売れば利益がでることになります。

例）1 万ドルの価値

	為替レート	円換算	円からみた価値
円安	1 ドル＝112 円	1 万ドル×112 円＝112 万円	ドルの価値が上がる
円高	1 ドル＝108 円	1 万ドル×108 円＝108 万円	ドルの価値が下がる

逆に、海外旅行などの場合は、円高時に行くと円での支払い額は安くなるためお得になるというわけです。米ドルレートはここ 10 年間 75 円～125 円を推移しています。長期目線で今がどのあたりなのか、みてみるのもおもしろいですね。

※上記の数値は、所定の条件のもと算出したものですので、あくまでも参考値としてご覧ください。

A　マネークイズの答え

正解：２

連帯保証人は債務者が借金を返済できるだけの財産をもっていたとしても、債権者からの借金返済の要求を拒むことはできません。連帯保証人の話がきたときは、慎重に対応するようにしましょう。

編集後記

【初雪】

今年は東京でなかなか雪が降らないので、雪を見に、新潟まで旅行に行ってきました。ウインタースポーツというものに全く縁のない夫婦なので、今までなかなか東北へは行かなかったのですが…

スノボやスキーをしている人たちを間近に見ると、やってみたくなりますね！そろそろ練習してみようと思いました。

発行

ソニー生命保険株式会社　新宿ライフプランナーセンター第２支社

〒151-8583　東京都渋谷区代々木 2-2-1 小田急サザンタワー10F

携帯電話：090-9676-1024　TEL：03-5358-1822

ライフプランナー　課長代理　東宏樹（あずまひろき）